

機関誌「スヌーズレン研究」投稿・執筆要項

1. 本誌に投稿できる者は、国際スヌーズレン協会日本支部 全日本スヌーズレン研究会の会員であり、当該年度までの会費を納入している者とする。
2. 投稿原稿は、学術的価値の高いものであり、その種別は論文（理論研究・実践研究）、資料紹介、翻訳とする。翻訳については、著作権が保護されている場合は、著作権者に許諾を求め、著作権者の許諾の意思が表明されている文書を、原稿と共に提出しなければならない。
3. 投稿原稿の使用言語は、日本語に限る。ただし、固有名詞、引用文、用例等については、この限りではない。
4. 投稿原稿は、Microsoft Word を使用して印刷した版下原稿を原則とする。版下原稿とは、そのまま製版できるように割り付けした原稿であり、本誌投稿・執筆要項に従って執筆し、図表・写真図版等を挿入したもの。
5. 投稿原稿は、B 5 版縦置き・余白（上下左右 20mm）横書き（39 字×36 行=1,404 字）10 枚以内（題目・要旨・キーワード・注・図表・文献などを含む）。

(1)使用フォント

- ①本文・要旨・キーワード・注・文献・・・MS 明朝/Times New Roman 10pt
- ②表題・・・・・・・・・・・・・・・・MS 明朝/Times New Roman 16pt
- ③著者名・・・・・・・・・・・・・・・・MS 明朝/Times New Roman 13pt
- ④著者所属・・・・・・・・・・・・・・・・MS 明朝/Times New Roman 11pt
- ⑤本文見出しは第一階層・・・・・・・・MS ゴシック/Times New Roman 12pt
- ⑥その他の見出し・・・・・・・・・・MS ゴシック/Times New Roman 10pt

(2)その他

- ①本文は「である」調で記述する。
- ②句点は「,」とし、読点は「。」を使用する。
- ③欧文・数値は半角で記述する。
6. 投稿原稿には、400 字程度の「要旨」と 5 語前後の「キーワード」（原稿冒頭に）を付すこと。
7. 図表・写真図版等は、本文中の該当箇所に刷り上がりをイメージした位置に、鮮明なものを挿入すること。図は図 1 (Fig.1), 図 2 (Fig.2), …, のように、表は表 1 (Table1), 表 2 (Table2), …, のように通し番号をつける。また、図の番号及び見出しは、図の下に記入し、表の番号及び見出しは、表の上に記入する。オリジナルの場合を除き、出典を付すこと。
8. 注および文献は本文の後にまとめて記入する。雑誌文献については、著者名、発行年、題目、雑誌名、巻号、該当頁などを明示し、単行本文献については、著者名、発行年、書名、発行所などを明示する。原稿全体で注・文献の記述様式を統一すること。
9. 投稿原稿には表紙をつけ、表紙には次のことを明記すること（書式は自由）
投稿原稿の表題（副題を含む）、英文表題、執筆者名（振り仮名）、英文執筆者名、専門分野、

所属, 職名, 連絡先 (住所, 日中に連絡可能な電話番号, ファックス番号, E-Mail アドレス)。

10. 投稿は, 随時受け付けるが, 編集委員会が指定する締切日をもって当該年度の投稿締切とし, 機関誌編集を開始する。毎年度の締切日は会報等で通知する。
11. 投稿原稿の採否については, 編集委員会の議決を経て, 投稿者に通知する。
12. 投稿原稿は返却しない。
13. 投稿原稿について, 編集委員会から執筆者に修正を求める場合がある。
14. 投稿原稿は, 印字した原稿 3 部と電子媒体を提出すること。電子媒体の提出は特別な事情のない限り E-Mail 添付とし, 郵送する場合には電子媒体に論文題目と氏名を明記すること。
15. 投稿に際しては, 封筒の表に「投稿原稿在中」と明記し, 裏面には住所・氏名を記入すること。
16. 投稿の宛先・問い合わせは下記のとおり。

〒577-8567 大阪府東大阪市西堤学園町 3-1-1 東大阪大学短期大学部

西木貴美子研究室気付

国際スノーブレン協会日本支部「スノーブレン研究」編集委員会事務局

西木貴美子 (knishiki@higashiosaka.ac.jp)

2014 年 9 月 30 日制定

2016 年 4 月 1 日改定